

環境教育プログラム導入事例集

株式会社 山田養蜂場様

(株)山田養蜂場
総務部(社員研修担当)

勘藤 亮 様

社員一人一人の、仕事をする上での意識が高まる学びとなりました。

実績

2011年6月	社員168名 (5回に分けて)	「環境教育プログラム」「闇の教室」体験 倉本聰作・演出「歸國」観劇
2012年6,7月	社員70名 (2回に分けて)	「環境教育プログラム」体験 倉本聰作・演出「明日、悲別で」観劇

背景・経緯

Q. 企業の取り組みと、導入の経緯を教えてください。

株式会社 山田養蜂場では、慰労を目的とした社員旅行ではなく、研修を目的とした社員研修旅行を毎年運営しています。

倉本先生との対談がきっかけとなり、2年前に当社代表・山田英生が『環境教育プログラム』を実際に体験し、従業員に対して、私たち人類が依って立つ「自然環境」をより深く意識することができるプログラムだと考え、研修旅行に取り入れることにしました。

合わせて、学びをより高めるために、富良野演劇工場での舞台『歸國』の鑑賞も取り入れました。

参加者の声

TM営業部
大下さん

座学ではなく、自然の中で自然を学べたことは大変良かったです。
ぜひ、家族にも体験させたい内容でした。

出荷事業部
柴田さん

すべて自然の中で生かされていることを感じた。次世代の子供たちに何を残すか、何を引き継いでもらいたい、考えさせられることの多い学びの多い時間でした。

効果

Q. 導入後、どのような効果が見られましたか？

『自然塾では、目隠しをして歩くという体験がありましたが、土の温かさ、草や腐葉土などありがたみを実感しました。また、自分の歩く音など普段は意識していないことにも傾聴することで、聴覚からのイメージ化の訓練ができたように思います。今後の業務だけでなく普段の生活においても意識して五感を鍛えていきたいと思います。』

上記のような意見が多くみられ、いままで特に気にしていなかった社員の意識が高まり、業務の中でも五感を意識してこれまで以上にお客様と向かい合う事が出来始めています。

また、『地球が生まれてからの生命の進化や地球の様子がすごくわかりやすかった。あまりにも短い歴史の中で、人間が、他の生物の自然に合わせるという生き方とまったく異なる生き方をしていることを実感した。気づいた者として、「はちどりのひとしづく」のように小さなことでも積み重ねて行こうと思いました。』という意見もあり、小さなことを積み重ねていくことの大切さを改めて実感でき、参加させていただいた社員一人一人の、仕事をする上での意識が高まる学びとなりました。

展開

Q. 今後の展開や要望などをお聞かせください。

文明の発展と共に薄れてきた、人間本来が持つ、感受性などを取り戻す体験が他にもあれば希望します。

食品営業部
石橋さん

裸足で大地を踏みしめたことが強く印象に残っている。
見る・聴くのみではなく、実際に動いて自ら体験したことは、絶対忘れないと思う。

経理室
水澤さん

地球が誕生してから、現在に至るまでの自然環境の変化と、人類が生まれてから環境を破壊し、自分たちの都合のいいように変化させてきたことをわかりやすく学ぶことができた。
これから子孫のために私たちが何をすべきかを考えさせられる、とても素晴らしいプログラムでした。